

コミュニティバスの成果と今後の可能性を問う

【質問】①実験運行が始まって約2年が経過。現状の分析と今後の対応は。②次の実験運行は、交通不便地域である桜川・大谷口地域を要望する。地元のバス会社も検討し、小回りが利く小型バスで実施してみたい。

【区長】①利用者は増加し、一定の評価を受けている。三田線新高島平駅までの延伸が決まっているため、さらに利



桜井きよのり

(自民党)

まちの力でいたばしリアップを

【質問】①「いたばし商店街ふるさとまつり」には、東北の自治体に多数参加してもらい、復興支援の物産展開催を。②「板橋のいっぴん」と合同のグルメイベント開催でまちの活性化を。③区内企業の品質管理を証明するJISの資格取得に支援を。

【区長】①商店街による被災地応援イベントに助成をしておき、今後も商店街と連携した被災地支援を実施する。②地域ブランドに成長する可能性があり、要望があれば支援を考える。③公的認証を取得希望する企業に対し、個別相談を実施する予定。

高齢者が安心して暮らせるまちを目指して

【質問】今後も特別養護老人ホームの積極的な施設整備が必要。民間活力の活用で誘致推進を。

用者の増加を目指す。②実験運行の検討対象地域であり、地域の道路状況が運行可能であるか研究していく。

緑豊かなコミュニティを

【質問】①地域がつくる公園制度や花づくりグループ支援事業の一層の普及を。②区の南部に公園が不足しているため、ベンチが不足している公園もある。今後の対応は。

【区長】①地域との協働事業の代表であり、積極的に推進する。②公園に適した土地



小豆沢四丁目に建設中の特養ホーム

寅さんの心を再び板橋へ

【質問】区にゆかりのある渥美清さんの没後10年に実施した事業「俳優渥美清 板橋での軌跡展」は、地域や学校を取りこんだ素晴らしい事業だった。これに続く企画の考えは。

【教育長】大震災以後、人々のきずなの重要性が再認識されている。前回の事業を検

の取得を検討し、まちづくり事業や開発事業に伴う公園の創出を図る。また、地域住民と協働・協議をしながら公園にベンチを設置していく。

地域防災力の充実に

【質問】①消防団活動の拠点となる分団本部と格納庫の充実が必要不可欠。消防庁と連携し、積極的に公共施設への配備を。②震災時の運搬手段にはリヤカーが有効。各分団に配備を。③アナログ無線機では円滑な通信ができない

証し、事業の企画を検討する。

小豆沢体育館温水プールの着実な整備を

【質問】①温水プール建設の今後のスケジュールは。②温水プールの施設概要は。③整備にあたって障がい者や高齢者への配慮は。④体育館や公園周辺の整備計画は。

【区長】①24年度に着工、26年度に開設予定。12月から地元や関係団体に説明する予定。②一般用と児童用のプールを設置予定。③施設全体をバリアフリー化し、スロープ



生活保護行政を問う

【質問】①就労支援相談員の増員と生活保護者の奉仕活動などへの社会参加促進を。②医療扶助の適正化のために、医療事務などの専門員の配置を。③不正受給や迷惑行為の防止徹底を。④福祉事務所の増設や業務の部分委託で事務処理の効率化を。⑤各種福祉

行政に横断的に対応できる組織の設置を。

広範囲で通信が可能なデジタル無線機を消防団に配備せよ。

大規模用地の活用方針を問う

【質問】①アステラス製薬(株)の跡地利用に対する区長の見解は。②志村警察署移転後の跡地には防災広場の整備を。

【区長】①大規模な工場の移転は、周辺まちづくりに影響がある。移転情報の収集方法を研究する。②跡地利用に際しては、都区で協議するよう都に申し入れる。

精神障がい者への手当を

【質問】本区は計2千776名、都や周辺県での手当支給はなく、

託化には課題があるが、福祉事務所のあり方を検討し、事務効率の向上に努める。⑤区民サービス向上のために横断的組織の検討を進める。

創電計画の策定でエコポリス板橋の推進を

【質問】節電対策から省電・創電対策に進むことが必要。創電計画を策定し、様々な工夫で既存の公共施設を創電公

【区長】区施設の設備の省エネ化と太陽光発電の導入を推進する。今後も費用対効果の大きい施設から積極的に推進していく。

教育行政の充実のために

【質問】①学校適正規模・適正配置のための学校整備計画策定のスケジュールは。②部活顧問の教員は、休日出勤が多い。振替休日の改善を。③学校経営支援専門会議の役割は。④防災体制の見直しと



いしだ圭一郎

(公明党)

防災情報フリーダイヤルサービスの開始を

【質問】防災行政無線は全区民の家庭には聞こえない。無線で放送された情報を電話で確認できる防災情報フリーダイヤルサービスを。

【区長】放送内容を電話で確認できる機能については、導入方向で現在検討している。

精神障がい者への手当を

【質問】本区は計2千776名、都や周辺県での手当支給はなく、

託化には課題があるが、福祉事務所のあり方を検討し、事務効率の向上に努める。⑤区民サービス向上のために横断的組織の検討を進める。

【教育長】①公共施設整備計画との整合を図り、25年度に策定する予定。②部活顧問教員の負担軽減に努める。③教育活動や保護者からの要望などに対する適切な学校経営のあり方を検討する。④震度5以上の場合は、小学生は保護者引取りとした。保護者への連絡手段として携帯サイトの活用を検討。教育委員会内部の危機管理部門を明確化する。

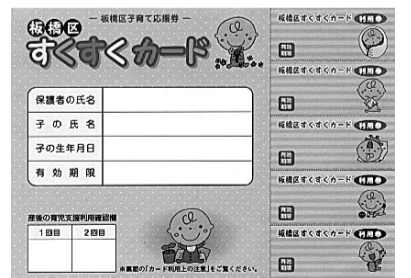
緑の基本計画の着実な推進のために

【質問】弥生町79-1の国有地は、保存樹木が多くあり非常に緑が豊かである。購入の検討を。

【区長】財政状況を踏まえて検討する。

交通安全への区の働きかけを

【質問】①交通標識の変更願い、信号機設置などの区民相談の件数は。②警察署などの見解待ちだけでなく、交通安全の働きかけを区長から直接各関係所管に要望すべき。



すくすくカード

ことが実施可能か検討したい。

【区長】①月2、3件の要望がある。警察との調整や区が補助的な看板設置なども行っており、今後も可能な限り要望に沿えるよう努力する。

認可外保育所利用者への助成金拡大を

【質問】現在の月額1万円の助成額を2万円に拡大せよ。

【区長】23年度から1万円に増額した。さらなる増額については、今後の財政状況を確認し、慎重に検討を進める。※以上のほか、高齢者対策について質問があった

しば佳代子

(公明党)

女性の視点からの防災対策を

【質問】①防災備蓄品に、女性の基礎化粧品、乳幼児用の消毒液を含めた哺乳グッズ、離乳食を。②避難所にだれでもトイレ、女子トイレ、女子更衣室を。③復興対策など意思決定の場や避難所運営に3分の1の割合で女性の参加を。④避難所の妊産婦などへの女性サポート要員の確保を。

【区長】①基礎化粧品品の備蓄は考えていない。哺乳瓶などの衛生管理は煮沸消毒で対応。離乳食は災害時協定など多様な調達方法の可能性を検討する。②トイレは男女別で対応したい。車いす使用者や障がい者の使用は、だれでもトイレ活用や介助者のサポートなど支援体制も検討。更衣室は、間仕切りやカーテンな

【質問】八王子市とUR都市機構が連携し「シルバード」として「む」が設置され、高齢者を見守る拠点となっている。本事例を参考に高齢者を見守るシステムの確立を。

高齢者の見守り対策を

【区長】先進事例を研究し、地域の高齢者が安心して住み続けることができるまちづく